

2021年5月度(5/14(金))ハイキング報告

「本庄市児玉 歴史探訪」の報告です。

今回の参加者は9名でした。残念ながら最近では10名前後と少なくなってきました。

当日は30°Cの夏日となり、暑い中でのハイキングとなりました。暑さにまだ慣れていない身体でのハイキングで、それほどの距離ではなかったが少々疲れしました。

寄居駅に9:00集合。八高線で児玉駅まで行きました。

児玉駅からはデマンドバスとタクシーを利用して百体観音堂(さざえ堂)へ移動。そこを見学した後、小山川桜堤で昼食、塙保己一記念館見学と歩きながら児玉駅まで戻ってくるルートです。



9:50頃 百体観音堂(さざえ堂)入口に到着



デマンドバス「はにぼん号」バスの利用客が少ないため予約制のデマンドバスにしているそうです

この仁王門をくぐって、まずは観光農業センターへ向かいました。



仁王門



仁王門をくぐって、観光農業センターへ向かう



途中「観光農業センター」の看板がありました



歩き始めてから10分ほどで観光農業センターに到着



百体観音堂の説明を聞く



管理人の方に案内して頂き、百体観音堂（さざえ堂）まで階段を上って行きました。

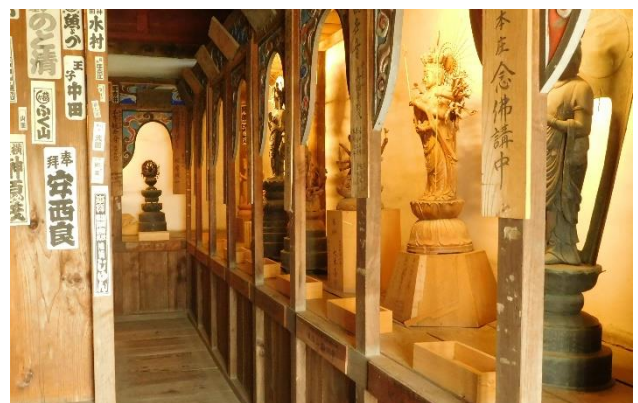
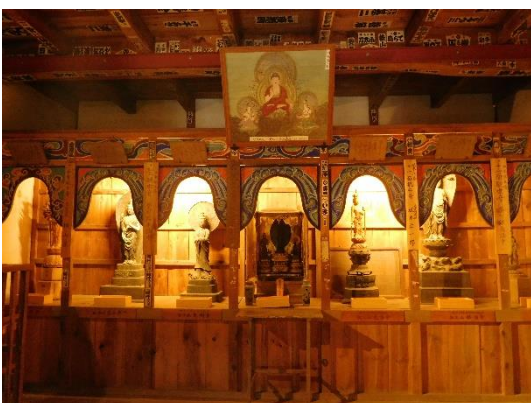
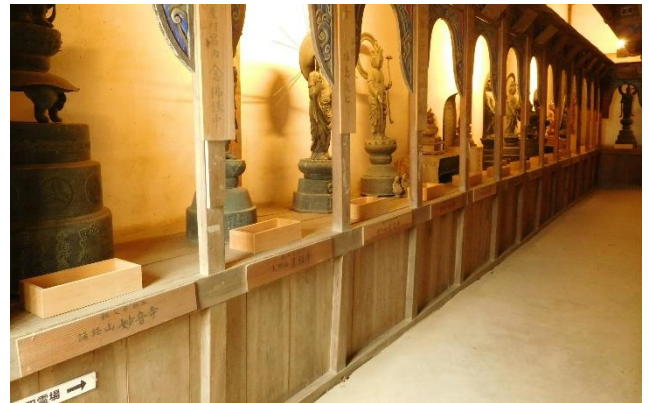


3分ほどで着きました



観音堂の外観は二階建てであるが、内部は三層になっており、回廊式で時計回りに上まで行くことができる。扉を開けると外に出ることができる。一層は秩父三十四観音、尼僧は坂東三十三観音、三層は西国三十三観音が安置され、市の指定文化財になっています。下りは別のルートで降ります。(下記写真は「百体観音堂」内の様子です)

大罫口は、寛政7年(1795)の鑄造の物。1888/3の火災で観音堂は焼失したが、奇跡的に損傷を免れたとのこと。





扉を開けて外に出る



ここからの眺めはいかが？

花火打ち上げ用筒
(下集合写真の左下
に写っている)



見学後、さざえ堂をバックに集合写真

11:00頃百体観音堂（さざえ堂）を後にして、小山川桜堤に向かう。





さざえ堂を後にして20分程歩き小山川まで来る



「児玉の千本桜」で有名なところ。小山川両側5kmにわたり約1,100本の桜があるそうです。川には水が有りませんでした。



11:30頃昼食タイムとなりました。



昼食を取りながら次月(6月)ハイキングの案内の説明がK氏より行われました。



12:20頃昼食タイムを終え、塙保己一記念館に向け出発。小山川沿いを歩いてきて15分ほど、ここで小山川ともお別れ。



12:40
小山川と別れてすぐに飯玉神社が有り、暫し休憩。暑くなってきた少々疲れてきた様子。



13:00頃正面に記念館が見えてきました。



塙保己一銅像



13:00過ぎ入館。



皆さん疲れたのか、まずは椅子に座って、ビデオ鑑賞。その後、記念館の中を見学。
塙保己一は盲目の国学者として有名ですが、今回改めて業績を知って、感嘆しました。



塙保己一記念館を後にし、児玉駅に向かう途中で、S氏のお薦めところに寄る。皆さん塙保己一最中を購入。



幹事の挨拶。児玉駅で解散となりました

14:10頃寄居ではなく児玉駅で解散となりました(今回幹事のY氏が寄居駅で秩父線に乗り換えるが、乗換え時間が少ないため)。その後14:28分発の電車に乗り寄居駅まで行き、その後皆さん帰路につきました。約6kmのコースでしたが、暑い日となり、疲労度も増したようです。お疲れ様でした。

次回は、6月4日「武蔵丘陵森林公園散策」(担当:ふるさと伝承科)となります。

コロナ第4波が全国的に拡大していますが、マスク着用、密にならないよう安全策を取りながら、健康維持、ストレス発散のため実施出来ればと思います。

ぜひ皆さんと一緒に歩ければと思います。

(記:佐々木 泰)